

A1855	12系・お座敷・白樺・モスグリーン+黒 6両セット	予価:24,000円(税別)
		JANコード: 116623 カートン内入数: 12

A1858	12系・お座敷・カヌ座+サロン佐渡(登場時) 7両セット	予価:27,700円(税別)
		JANコード: 116654 カートン内入数: 12

商品形態 Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)

実車 国鉄は季節臨の運用を確保するためにナハ11形以来10年ぶりに客車を製作する事を決定し、昭和44年に12系客車が登場しました。最初にスハフ12×8両とオハ12×20両が試作され、その後一部改良された量産車が製造を開始され、10年間にオハフ13-100番台車を含む603両が製造されています。白樺編成は昭和58年に長野工場にて改造された和式客車ですが、スロフ12形の前半分のスペースは洋風サロンルームとなっています。登場時は白地にライトグリーンの塗装でしたが、昭和61年に1回目の塗装変更が行われ、モスグリーンになりました。平成8年に廃車されています。カヌ座編成は昭和56年に大宮工場にて改造された和式客車で6両編成が登場しました。昭和60年にオロ12-706・洋風サロンカーが新津車両所で改造されて4号車に組み込まれ7両編成になりました。登場時は12系のままの塗装でしたが、昭和63年に1回目の塗装変更が行われました。平成14年までに全車廃車されています。

商品概要 ・マイクロエースジョイフルトレイン客車シリーズの更なる充実
・懐かしのお座敷客車2種を製品化
・テールライト、愛称幕点灯

モスグリーンのボディに赤・黒・金の帯



側面表示窓に「団体専用」を印刷済
※走行には別途機関車が必要です

JR東日本商品化許諾済

編成図 A1855

スロフ12	オロ12	オロ12	オロ12	オロ12	スロフ12
-819	-837	-838	-839	-840	-820
ライト					ライト

青いボディに白い2本の帯。12系カラー



オロ12-706(サロン佐渡)が追加された7両編成を再現
※走行には別途機関車が必要です

JR東日本商品化許諾済

編成図 A1858

スロフ12	オロ12	オロ12	オロ12	オロ12	オロ12	スロフ12
-805	-809	-810	-706	-811	-812	-806
ライト						ライト

オプション 幅広室内灯: G0001/G0002/G0003/G0004, マイクロカプラー自連・黒: F0003

付属品 シール